

栃木県那須塩原市立西那須野中学校第1学年出張授業資料

単元名「自分を知ろう」の一部、「職業調べ」

## 仕事とは何かを考える

—社会のしくみと職業についての理解を深めよう—



2023年12月19日(火)

14:30~15:20

授業・講演20分×2回

(うち質疑応答5分程度)

開倫塾

塾長 林明夫

(公益社団法人 栃木県経済同友会 理事)

(一般社団法人 栃木県生産性本部 会長)

Q 1 : 仕事をすることの意義とは何ですか。働くとは何ですか

A : (1)すべての「仕事」には、「お客様」がいます

(2)「仕事」とは、「製品(もの)」や「サービス」をお客様に「提供する」ことです

(3)「製品(もの)」や「サービス」をお客様に提供して、お客様の「お役に立つ」ことが仕事の目的です

①<お役に立つ>とは、お客様の「困っていること」や「問題」を解決することです

②同じようなお客様は世の中にたくさんいます

③ですから、仕事をすることは、「お客様のお役に立つ」ことと同時に、「世の中のお役に立つ」ことです



<ここでちょっとコーヒーブレイク>

興味のある仕事を1つ書いてください。そのお客様は誰か、下に書いてください

(1)仕事

---

(2)そのお客様

---

Q 2 : 仕事をする上での楽しさや喜びは何ですか

A : (1)「製品(もの)」や「サービス」を提供して、お客様や世の中のお役に立つことです

(2)生活できるだけの収入を得ることで

(3)仕事の中で、自分の夢や希望を実現できることです(自己実現)



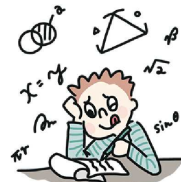
Q 3 : 職業人になるために、中学生が今しておくべきことは何ですか

A : (1)「中学校の勉強」と「教科外の教育活動」は、社会に出て、すべて役に立ちます。  
一生役に立ちます

(2)①ですから、「今、中学校で学んでいるすべての教科書・教材  
・ノート・辞書・地図帳」などは、中学校を卒業しても決して処分しないで、きちんと保管。一生かけて学び直しましょう



②高校や大学などの教科書などもすべて社会で役に立ちます。一生役立ちますから決して処分しないこと



③大切に保管し、一生かけて繰り返し学び直しましょう

(3)「効果の上がる勉強の仕方」をしっかり身に着けること

①社会に出てからも、新たに学ばなければならないことが山ほどあります

②「予習」「授業」「復習」「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」「テストの受け方」「ノートの取り方」「ノートの活用の仕方」に慣れ親しみ、「学習習慣」とする

③「辞書・新聞・読書・図書館(学校図書館・公共図書館)」に慣れ親しみ、「読解力」を身に着け、「学習習慣」とする



(4)「5 S (ゴエス)」…(ローマ字で書くとSで始まる5つのことば)

①「整理」(seiri) …いらぬものを処分する

②「清掃」(seisou) …きれいに掃除そうじをする

③「整頓」(seiton) …ものは同じ場所に置く

④「清潔」(seiketsu) …①～③を保つ

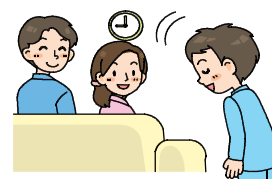
⑤「躰」(shitsuke) …自分から進んで行く

(5)別の意味の「躰しつけ」も大切です

①「美しい立居振舞いたちいふるま」…その場にふさわしい「服装」も大切

②「美しい言葉遣いことばづか」…「敬語表現けいごひょうげんを含む言葉遣いふく」(です、ます)

③「元気なあいさつ」…「あいさつはこちらからする」



#### Q 4 : 最後に一言どうぞ

A : (1)ものごとを行うときに大切なこと

①「価値(大切さ)」

○そのことの「価値・大切さ」とは何かを知る

②「意味(意味付け)」

○「自分にとっての意味」とは何かを考え、「意味付け」を行う

③「秩序(自己決定)」

○何をする、しないを自分で決め、「秩序」正しく行動する

(2)自分のよさを自分の力で見つけ出し、自分の力で伸ばす

(3)「人生は青天井、一生青天井」

○可能性は大きく、無限大。一生、無限大

(4)「一生勉強、一生青春」(相田みつを)

○一生勉強し続けて、はじめて「人生は青天井、一生青天井」「一生青春」になります

(5)「健康第一」

○「心の健康」、「身体の健康」を大切に



ご清聴ありがとうございました

感謝

